

医療部 吸引研修会報告

平成 28 年 12 月 17 日（土） 14：00～17：10 白菊園病院リハビリテーション室で、高知県理学療法士協会 医療部主催の吸引研修会が開催されました。

講師は、近森病院 理学療法士 田中健太郎先生にご教授して頂きました。医療従事者を対象とし、目的は基礎知識の再確認・吸引技術の向上を図ること。参加人数は 44 名（内 PT 会員 37 名、会員外 7 名）。OT や ST のご参加もありました。吸引の歴史的背景から始まり、吸引操作に必要な基礎知識、生命に危険を及ぼすことがあるため十分に注意し「評価に始まり、評価に終わる」ということを再認識しました。また感染対策やガウンテクニックの重要性を学びました。実技研修では、10 名程度 4 組に分かれ、吸引モデルを使用し、吸引手技を学びました。参加者の皆様は、積極的に吸引モデルに触れ、カニューレ挿入時は緊張しながら慎重に行っていた。

参加者の皆様へ、今回の研修では、基礎的な知識や技術を学ばれました。今後、貴施設で吸引手技を行うことがありますが、若干の手技や機材等の違いがあるかと思われます。またリスクを伴う手技であるため、医師や看護師の指導の元に進めて下さい。

ご参加、ありがとうございました。

医療部長 片山 憲

